



私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 (2010-2012) 死生観と超越 - 仏教と諸科学の学際的研究

unit-2 宗教多元世界における死生観と超越の対話的研究

宗教学特別講義

神話が描く人間の生と死

世界の創成神話

平藤喜久子 氏

(國學院大學、宗教学 / 神話学)

日時：2012年5月25日(金) 10:45~12:15

場所：大宮学舎清和館3Fホール

講義の要旨：神話は、さまざまな「はじまり」を描いています。人間がどのようにしてこの世に生まれ、死すべき者として定められたのか。オリエント、聖書、ギリシア、そして日本など、各地の神話から古代の「人間観」を考えます。

平藤喜久子氏

1972年 山形県に生まれる

1995年 学習院大学文学部 卒業

2003年 学習院大学より、博士(日本語日本文学)の学位取得

おもな著書・論文：『神話学と日本の神々』(弘文堂)、『世界の神話101』(新書館)など

研究キーワード：神話、現代社会、宗教、教育

おもな所属学会：日本宗教学会、「宗教と社会」学会、国際比較神話学会、古事記学会など

主催：人間・科学・宗教オープン・リサーチ・センター

連絡先：文学部「高田信良研究室」takada@let.ryukoku.ac.jp

